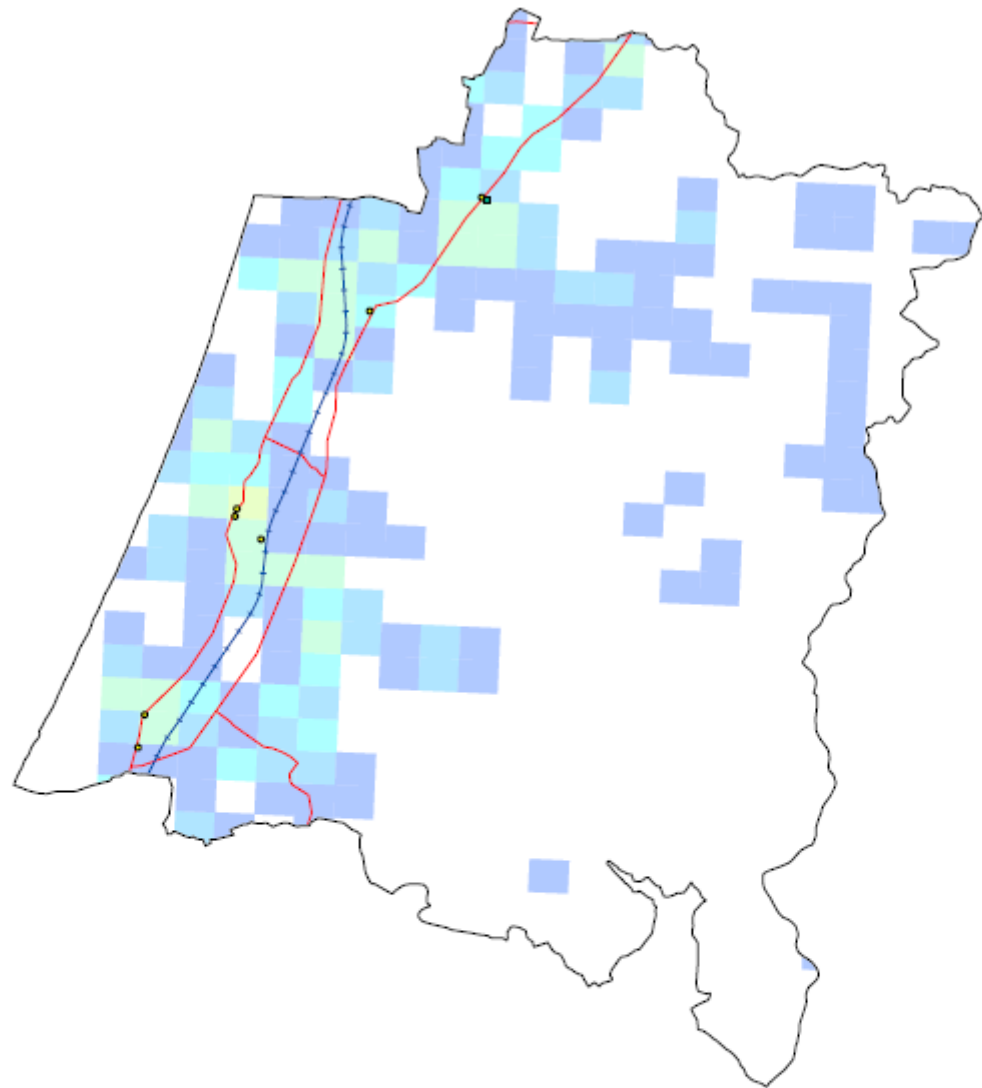


宝達志水町：羽咋郡市医師会管内

能登中部医療圏の外来医師偏在指標：92.8



17386
石川県
宝達志水町

- ◎ 都道府県庁所在地
- 医療施設(病院)
- 医療施設(一般診療所)
- 新幹線
- JR
- 高速道路
- 国道



○主たる診療科別の診療所医師数

内科	外科	整形外科	脳神経外科	小児科	産婦人科	皮膚科	泌尿器科	眼科	耳鼻咽喉科	精神科	その他
3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

(出典) 外来医師偏在指標に係るデータ集 (厚生労働省)

○診療科別の診療所数

		内科	外科	整形外科	脳神経外科	小児科	産婦人科	皮膚科	泌尿器科	眼科	耳鼻咽喉科	精神科
郡市医師会												
羽咋郡市	羽咋市	18	6	6	0	7	1	1	0	1	3	1
	志賀町	10	3	4	0	3	1	1	0	1	1	1
	宝達志水町	6	3	2	0	2	0	0	0	0	2	0
	宝達志水町	2	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0

※複数診療科を標榜している場合、それぞれの診療科にカウントしている

(出典) 「地域医療情報システム」 (日本医師会)

<診療所医師数及び診療所数に関する郡市医師会からのメッセージ>

<羽咋郡市医師会管内(羽咋市、志賀町、宝達志水町) 共通>

羽咋郡市域内の医療施設数(公立、私立併せて)は20年前の41か所から現在29か所と減少している。

また公立病院の勤務医を除く診療科別医師数は、

内科17か所19人(30代後半2、40代前半1、同後半1、50代前半3、同後半1、60代前半5、同後半6)

小児科2か所3人(40代後半2、60代前半1)

外科1か所1人(70代後半1)

整形外科3か所5人(40代前半1、同後半1、60代前半1、70代前半1、同後半1)

精神科1か所1人(60代前半1)、

産婦人科1か所1人(80代前半1)、

耳鼻咽喉科2か所2人(40代後半1、60代前半1)、

眼科1か所1人(60代後半1)、

皮膚科・形成外科1か所1人(50代前半1)

となっている。内科と整形外科の医師数に比較的余裕があると感じるかもしれないが、面積が広いという地域性もあり医師の数は不足している。診療科を問わず意欲のある方の新規開業を期待している。

○訪問診療を実施している医療機関数

市町	診療所数						市町	病院数					
	うち調査回答機関数							うち調査回答機関数					
	うち訪問診療実施機関数							うち訪問診療実施機関数					
	担当患者数別							担当患者数別					
	1～9名	10～19名	20名以上	1～9名	10～19名	20名以上		1～9名	10～19名	20名以上	1～9名	10～19名	20名以上
宝達志水町	6	5	2	1	0	1	宝達志水町	1	1	1	0	1	0

(出典) H28石川県健康福祉部地域医療推進室調べ

＜訪問診療に関する郡市医師会からのメッセージ＞

＜羽咋郡市医師会管内（羽咋市、志賀町、宝達志水町）共通＞
 訪問診療の担い手が不足しているため、訪問診療を担う新規開業者をお待ちしている。

○その他の医療機能に関する郡市医師会メッセージ

＜羽咋郡市医師会管内（羽咋市、志賀町、宝達志水町）共通＞
 当医師会員数の減少とともに、学校医、保育園・幼稚園の嘱託医、また産業医の担い手が不足してきている。その他にも行政と関わる各種委員等、協力していただける方の新規開業を期待している。

○在宅当番医の実施体制

区分	参加数	(参考) 郡市医師会	
○羽咋郡市医師会・在宅当番医		羽咋郡市医師会 (26)	出来る限り内科とその他の診療科の組み合わせ
①羽咋市	診療所14	・羽咋市17	
②羽咋市以外	診療所9 病院1	・志賀町7・宝達志水町2	
○七尾市・羽咋郡市医師会 小児科在宅当番医	診療所4 病院4	七尾市医師会・羽咋郡市医師会 (小児科)	

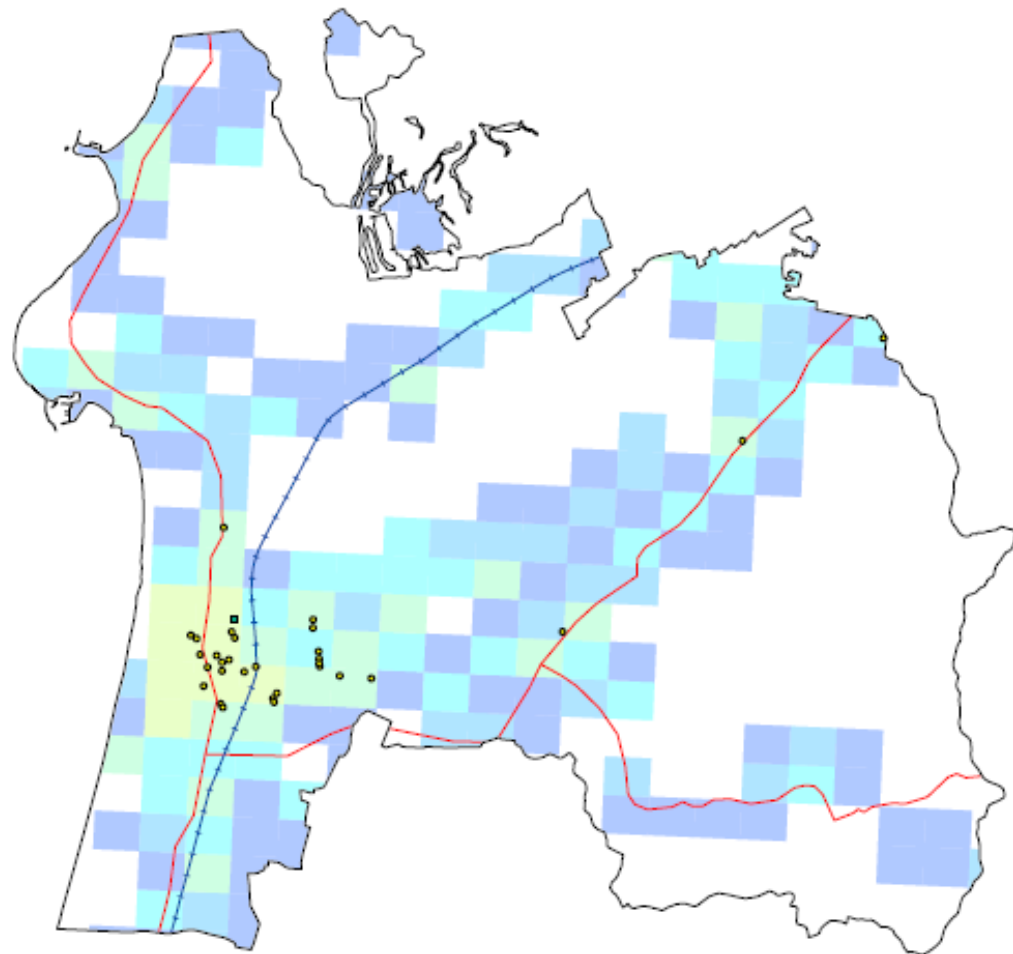
(出典) 診療所数：「地域医療情報システム」(日本医師会)
 在宅当番参加数：「救急医療提供体制現況調べ」(地域医療推進室)

＜在宅当番医に関する郡市医師会からのメッセージ＞

＜羽咋郡市医師会管内（羽咋市、志賀町、宝達志水町）共通＞
 ・日曜・祝日の午前に休日当番医として、交替で羽咋郡市域内の2医療施設が休日診療にあたっている。
 ・小児科診療所と公立病院を除く医療施設の当医師会員が、原則全員で休日当番医を担っており、各医療施設が担当する回数は年間約6回である。
 ・なお小児科については別枠で、七尾市医師会とともに広域で小児休日当番医制を行っている。

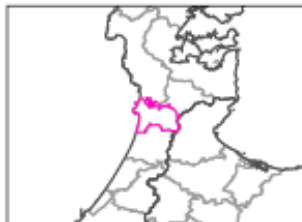
羽咋市：羽咋郡市医師会管内

能登中部医療圏の外来医師偏在指標：92.8



17207
石川県
羽咋市

- ◎ 都道府県庁所在地
- 医療施設(病院)
- 医療施設(一般診療所)
- 新幹線
- +— JR
- 高速道路
- 国道



○主たる診療科別の診療所医師数

内科	外科	整形外科	脳神経外科	小児科	産婦人科	皮膚科	泌尿器科	眼科	耳鼻咽喉科	精神科	その他
9	1	2	0	1	1	0	0	1	1	0	1

(出典) 外来医師偏在指標に係るデータ集 (厚生労働省)

○診療科別の診療所数

		内科	外科	整形外科	脳神経外科	小児科	産婦人科	皮膚科	泌尿器科	眼科	耳鼻咽喉科	精神科
郡市医師会												
羽咋郡市	羽咋市	18	6	6	0	7	1	1	0	1	3	1
	志賀町	10	3	4	0	3	1	1	0	1	1	1
	宝達志水町	6	3	2	0	2	0	0	0	0	2	0
	宝達志水町	2	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0

※複数診療科を標榜している場合、それぞれの診療科にカウントしている
(出典) 「地域医療情報システム」 (日本医師会)

<診療所医師数及び診療所数に関する郡市医師会からのメッセージ>

<羽咋郡市医師会管内(羽咋市、志賀町、宝達志水町) 共通>
 羽咋郡市域内の医療施設数(公立、私立併せて)は20年前の41か所から現在29か所と減少している。また公立病院の勤務医を除く診療科別医師数は、
内科17か所19人(30代後半2、40代前半1、同後半1、50代前半3、同後半1、60代前半5、同後半6)
小児科2か所3人(40代後半2、60代前半1)
外科1か所1人(70代後半1)
整形外科3か所5人(40代前半1、同後半1、60代前半1、70代前半1、同後半1)
精神科1か所1人(60代前半1)、
産婦人科1か所1人(80代前半1)、
耳鼻咽喉科2か所2人(40代後半1、60代前半1)、
眼科1か所1人(60代後半1)、
皮膚科・形成外科1か所1人(50代前半1)
 となっている。内科と整形外科の医師数に比較的余裕があると感じるかもしれないが、面積が広いという地域性もあり医師の数は不足している。診療科を問わず意欲のある方の新規開業を期待している。

○訪問診療を実施している医療機関数

市町	診療所数						市町	病院数								
	うち調査回答機関数							うち調査回答機関数								
	うち訪問診療実施機関数							うち訪問診療実施機関数								
	担当患者数別							担当患者数別								
	1～9名	10～19名	20名以上		1～9名	10～19名	20名以上		1～9名	10～19名	20名以上		1～9名	10～19名	20名以上	
羽咋市	20	16	6	3	1	2	羽咋市	1	1	0	0	0	0	0	0	0

(出典) H28石川県健康福祉部地域医療推進室調べ

<訪問診療に関する郡市医師会からのメッセージ>

<羽咋郡市医師会管内（羽咋市、志賀町、宝達志水町）共通>
 訪問診療の担い手が不足しているため、訪問診療を担う新規開業者をお待ちしている。

○その他の医療機能に関する郡市医師会メッセージ

<羽咋郡市医師会管内（羽咋市、志賀町、宝達志水町）共通>
 当医師会員数の減少とともに、学校医、保育園・幼稚園の嘱託医、また産業医の担い手が不足してきている。その他にも行政と関わる各種委員等、協力していただける方の新規開業を期待している。

○在宅当番医の実施体制

区分	参加数	(参考) 郡市医師会	
○羽咋郡市医師会・在宅当番医		羽咋郡市医師会 (26)	出来る限り内科とその他の診療科の組み合わせ
①羽咋市	診療所14	・羽咋市17	
②羽咋市以外	診療所9 病院1	・志賀町7・宝達志水町2	
○七尾市・羽咋郡市医師会 小児科在宅当番医	診療所4 病院4	七尾市医師会・羽咋郡市医師会 (小児科)	

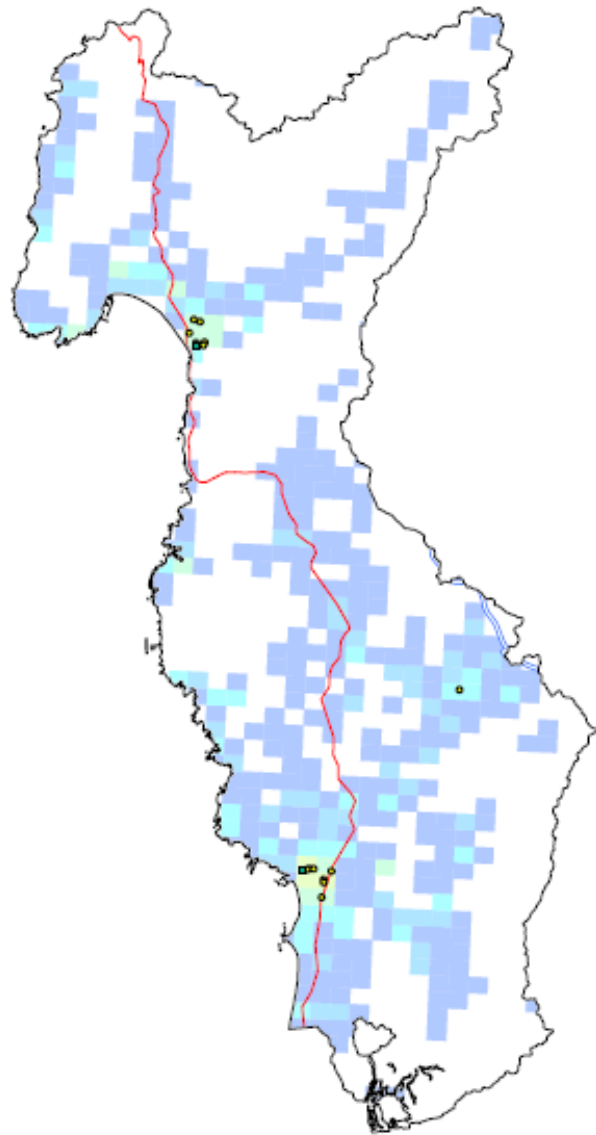
(出典) 診療所数：「地域医療情報システム」(日本医師会)
 在宅当番参加数：「救急医療提供体制現況調べ」(地域医療推進室)

<在宅当番医に関する郡市医師会からのメッセージ>

<羽咋郡市医師会管内（羽咋市、志賀町、宝達志水町）共通>
 ・日曜・祝日の午前に休日当番医として、交替で羽咋郡市域内の2医療施設が休日診療にあたっている。
 ・小児科診療所と公立病院を除く医療施設の当医師会員が、原則全員で休日当番医を担っており、各医療施設が担当する回数は年間約6回である。
 ・なお小児科については別枠で、七尾市医師会とともに広域で小児休日当番医制を行っている。

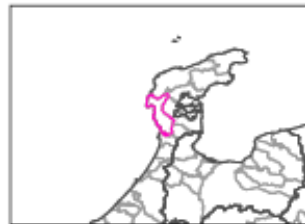
志賀町：羽咋郡市医師会管内

能登中部医療圏の外来医師偏在指標：92.8



17384
石川県
志賀町

- ◎ 都道府県庁所在地
- 医療施設(病院)
- 新幹線
- 医療施設(一般診療所)
- JR
- 高速道路
- 国道



※国土院の基盤地図情報を使用

○主たる診療科別の診療所医師数

内科	外科	整形外科	脳神経外科	小児科	産婦人科	皮膚科	泌尿器科	眼科	耳鼻咽喉科	精神科	その他
6	1	2	0	1	0	0	0	0	1	0	0

(出典) 外来医師偏在指標に係るデータ集 (厚生労働省)

○診療科別の診療所数

		内科	外科	整形外科	脳神経外科	小児科	産婦人科	皮膚科	泌尿器科	眼科	耳鼻咽喉科	精神科
郡市医師会		18	6	6	0	7	1	1	0	1	3	1
羽咋郡市	羽咋市	10	3	4	0	3	1	1	0	1	1	1
	志賀町	6	3	2	0	2	0	0	0	0	2	0
	宝達志水町	2	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0

※複数診療科を標榜している場合、それぞれの診療科にカウントしている

(出典) 「地域医療情報システム」 (日本医師会)

<診療所医師数及び診療所数に関する郡市医師会からのメッセージ>

<羽咋郡市医師会管内(羽咋市、志賀町、宝達志水町)共通>

羽咋郡市域内の医療施設数(公立、私立併せて)は20年前の41か所から現在29か所と減少している。

また公立病院の勤務医を除く診療科別医師数は、

内科17か所19人(30代後半2、40代前半1、同後半1、50代前半3、同後半1、60代前半5、同後半6)

小児科2か所3人(40代後半2、60代前半1)

外科1か所1人(70代後半1)

整形外科3か所5人(40代前半1、同後半1、60代前半1、70代前半1、同後半1)

精神科1か所1人(60代前半1)、

産婦人科1か所1人(80代前半1)、

耳鼻咽喉科2か所2人(40代後半1、60代前半1)、

眼科1か所1人(60代後半1)、

皮膚科・形成外科1か所1人(50代前半1)

となっている。内科と整形外科の医師数に比較的余裕があると感じるかもしれないが、面積が広いという地域性もあり医師の数は不足している。診療科を問わず意欲のある方の新規開業を期待している。

○訪問診療を実施している医療機関数

市町	診療所数						市町	病院数								
	うち調査回答機関数							うち調査回答機関数								
	うち訪問診療実施機関数							うち訪問診療実施機関数								
	担当患者数別							担当患者数別								
	1～9名	10～19名	20名以上		1～9名	10～19名	20名以上		1～9名	10～19名	20名以上		1～9名	10～19名	20名以上	
志賀町	8	4	0	0	0	0	志賀町	2	2	2	1	1	0			

(出典) H28石川県健康福祉部地域医療推進室調べ

＜訪問診療に関する郡市医師会からのメッセージ＞

＜羽咋郡市医師会管内（羽咋市、志賀町、宝達志水町）共通＞
 訪問診療の担い手が不足しているため、訪問診療を担う新規開業者をお待ちしている。

○その他の医療機能に関する郡市医師会メッセージ

＜羽咋郡市医師会管内（羽咋市、志賀町、宝達志水町）共通＞
 当医師会員数の減少とともに、学校医、保育園・幼稚園の嘱託医、また産業医の担い手が不足してきている。その他にも行政と関わる各種委員等、協力していただける方の新規開業を期待している。

○在宅当番医の実施体制

区分	参加数	(参考) 郡市医師会	
○羽咋郡市医師会・在宅当番医		羽咋郡市医師会 (26)	出来る限り内科とその他の診療科の組み合わせ
①羽咋市	診療所14	・羽咋市17	
②羽咋市以外	診療所9 病院1	・志賀町7・宝達志水町2	
○七尾市・羽咋郡市医師会 小児科在宅当番医	診療所4 病院4	七尾市医師会・羽咋郡市医師会 (小児科)	

(出典) 診療所数：「地域医療情報システム」(日本医師会)
 在宅当番参加数：「救急医療提供体制現況調べ」(地域医療推進室)

＜在宅当番医に関する郡市医師会からのメッセージ＞

＜羽咋郡市医師会管内（羽咋市、志賀町、宝達志水町）共通＞
 ・日曜・祝日の午前に休日当番医として、交替で羽咋郡市域内の2医療施設が休日診療にあたっている。
 ・小児科診療所と公立病院を除く医療施設の当医師会員が、原則全員で休日当番医を担っており、各医療施設が担当する回数は年間約6回である。
 ・なお小児科については別枠で、七尾市医師会とともに広域で小児休日当番医制を行っている。